

書籍「あおいけあ流 介護の世界」の紹介



爺ちゃん婆ちゃんが輝いてる！
職員がほとんど辞めない！
施設で職員の結婚式も！
最期は家族のようにお看取りまで…

…辛い・暗い介護のイメージをくつがえす
「あおいけあ」流介護の世界。
加藤忠相を講師に迎えた講義形式で展開
される講義の受講生はおなじみのYさんと
N君。

1 時間目 最終ゴールは信頼関係
2 時間目 マニュアルでは自立支援はでき
ない
3 時間目 地域を巻き込め！

その他、マンガ・コラム・スタッフへのイン
タビューなど盛りだくさんの内容でお送りする、
まさにこれが目からウロコの次世代介護スタイル。

超高齢化社会も、これがあれば怖くない！

<著者について>

加藤 忠相(かとう・ただすけ)
株式会社あおいけあ代表取締役社長

1974 年、神奈川県藤沢市生まれ。東北福祉大学社会教育学科卒業。
大学卒業後に横浜市の特別養護老人ホームに就職。
介護現場の現状にショックを受け3年後に退職し、25歳であおいけあ(株)を起業。
小規模多機能型居宅介護・グループホームを中心に、
地域住民を巻き込みながら高齢者の自立支援を行っている。

2012 年「第一回かながわ福祉サービス大賞」において大賞を受賞。
その取組は、NHK「おはよう日本」「プロフェッショナル 仕事の流儀」、
フジテレビ「特ダネ!」神奈川新聞、読売新聞、産経新聞などのメディアや多くの
雑誌で紹介されている。

森田 洋之(もりた・ひろゆき)
南日本ヘルスリサーチラボ代表
鹿児島医療介護塾 まちづくり部長
日本内科学会認定内科医
プライマリ・ケア指導医
鹿児島県 参与(地方創生担当)

1971 年横浜生まれ、一橋大学経済学部卒業後、宮崎医科大学医学部入学。
宮崎県内で研修を修了し、平成 21 年より北海道夕張市立診療所に勤務。
同診療所所長を経て、現在は鹿児島県で研究・執筆・診療を中心に活動している。

平成 23 年、東京大学大学院 H-PAC 千葉・夕張グループにて夕張市の医療環境変化について研究。

平成 26 年、TEDxKagoshima 出演、「医療崩壊のすすめ」で話題を集める。
同年、研究論文「夕張市の一人あたり高齢者診療費減少に対する要因分析」(社会保険旬報)発表。

平成 27 年、「破綻からの奇蹟～いま夕張市民から学ぶこと～」を出版。南日本ヘルスリサーチラボ代表、鹿児島医療介護塾 まちづくり部長、日本内科学会認定内科医、プライマリ・ケア指導医。鹿児島県 参与(地方創生担当)